

ドレミファ器楽

フルスコア

## SK-106

# チャイコフスキー「胡桃割り人形」より 花のワルツ【抜粋】

山下国俊 編曲

チャイコフスキー作曲による三大バレエ曲の一つ「胡桃割り人形」は、その3作の中で最上位にされる程の傑作である。そのメロディーの類いまれなる美しさ、オーケストレーションの華やかさは、他にたとえようもない程の絶品と言える。組曲は全部で8曲から成り立つが、この「花のワルツ」は最後の曲で、あらゆる花の乱舞する情景が見事に描かれた、いかにもフィナーレを飾るに相応しい曲である。

ここではごく一部をカットし、ほぼフルサイズに近い編曲がなされている。

〔演奏上の注意〕

①からのピアノソロは、演奏を容易にするため、原曲の(♩)を(♩)にしてある。②と③からの鍵盤ハーモニカは、全体を4つに分けて演奏すること。バランスをよくして欲しい。

④⑤が有名なこの曲のメインメロディー。まさに“これぞ円舞曲”の部分である。ただしシンバルは控え目に演奏すること。

⑥のリコーダーソロは音程をしっかりと、しかも情感をたっぷりと込め、良く歌って欲しい。⑦は全体に強奏の部分であるが、それでもメロディーを受け持つ。低音アコーディオン群の邪魔を、他のセクションはしないように。そして⑧からはこの舞踏会のフィナーレ。ただひたすら、ラストに向かって邁進すること。壮大なクライマックスが、この曲をしめくくる。

アコーディオン、鍵盤ハーモニカ、及び木琴、鉄琴に於て和音が書かれてある箇所は、和音弾きをせず、各々が一つずつ音を弾き、和音をつくって下さい。

# Waltz

フルート  
(無くても  
演奏可能)

ソプラノ  
リコーダー

鍵盤  
ハーモニカ

ソプラノ  
アコーディオン

アルト  
アコーディオン

テナー  
アコーディオン  
(オクターブ  
上に記譜)

バス  
アコーディオン

木  
琴

鈴

チャイコフスキー「胡桃割り人形」より  
花のワルツ(抜粋)

鍵盤ハーモニカ

山下

Waltz

9

① *f* *dim.*

② *p*

*mf*

③

④ *f*

8

D

The image shows a musical score for keyboard harmonica. It begins with a treble clef and a 3/4 time signature. The first staff contains a melody starting with a measure marked '9'. The melody is marked with dynamics *f* and *dim.* and includes a circled '1' below it. The second staff continues the melody with a circled '2' and a dynamic marking of *p*. The third and fourth staves show a piano accompaniment with a dynamic marking of *mf* and a circled '3'. The fifth and sixth staves continue the accompaniment. The seventh staff shows a melodic line with a circled '4' and a dynamic marking of *f*. The eighth staff concludes with a circled 'D' and a dynamic marking of *f*. A large 'SAMPLE' watermark is overlaid diagonally across the page.